

授業科目の区分等：教職科目 教育の基礎的理解に関する科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2年	2	選択
担当教員			
下山 寿子			
C (商学部)	T (教職科目)	ED (教育)	

授業のねらい (概要)	<p>下山寿子 (単独)</p> <p>道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目</p> <p>生徒指導の理論及び方法 進路指導 (キャリア教育に関する基礎的な事項を含む。) の理論及び方法</p> <p>(1) 講義及び課題についてのグループ協議・演習・発表等により授業を進める。</p> <p>(2) 生徒・進路指導に関する基礎的な理論を身に付け、その指導法と技術を習得することを目的とする。</p> <p>[テーマ] 「望ましい生徒指導・進路指導・キャリア教育とは何か」</p>
授業計画	<p>第1回 【遠隔】 オリエンテーション／授業の概要と目標・進め方・シラバス説明・成績評価の方法 予習 (時間) : シラバスを読む。(30) 復習 (時間) : シラバスを読み、授業目標、進め方、成績評価の方法等を確認する。(30)</p> <p>第2回 【遠隔】 生徒指導の意義と原理／意義と課題、集団・個別指導原理 予習 (時間) : 教科書・第1章を読む。(210) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第3回 【遠隔】 生徒指導と教育課程／道徳、学級・ホームルーム活動と生徒指導 予習 (時間) : 教科書・第2章を読む。(210) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第4回 【遠隔】 生徒の心理と生徒理解／生徒理解の基本原則、発達障害と思春期 予習 (時間) : 教科書・第3章を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第5回 学校の生徒指導体制／生徒指導の組織と役割、年間計画、道徳・特別活動・「総学」との関連 予習 (時間) : 教科書・第4章を読む。(120) 配布資料を読む。小テスト1の準備をする。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。小テスト①の見直しをする。(120)</p> <p>第6回 生徒指導の進め方 (1) / 教職員の役割、部活指導、守秘義務と説明責任 予習 (時間) : 教科書・第6章・Iを読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第7回 【課題】 生徒用指導の進め方 (2) / 担任の指導、基本的生活習慣の確立、家庭・地域・関係機関との連携 予習 (時間) : 教科書・第8章を読む。配布資料を読む。小テスト2の準備をする。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。小テスト2の見直しをする。(120)</p> <p>第8回 問題行動とその指導 (1) / 問題行動の早期発見と効果的指導 予習 (時間) : 教科書・第6章・I-1・2を読む。配布資料を読む。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第9回 問題行動とその指導 (2) / マイクロティーチング・いじめ、不登校 予習 (時間) : 教科書・第6章・II-6・12を読む。配布資料を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第10回 【課題】 問題行動とその指導 (3) / マイクロティーチング・少年犯罪、薬物乱用・児童虐待 予習 (時間) : 教科書・第6章・II-3・10を読む。配布資料を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第11回 生徒指導と法制度／校則・体罰・出席停止・非行少年の処遇等 予習 (時間) : 教科書・第7章を読む。配布資料を読む。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第12回 進路指導の意義と目的／進路指導の歴史と現状 予習 (時間) : 配布資料を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第13回 【課題】 進路指導の理論と方法／キャリア教育の基礎理論と方法 (生徒指導・自己理解から) 予習 (時間) : 配布資料を読む。小レポート3の準備をする。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第14回 進路指導とキャリア教育の理論と方法／進路相談・キャリアカウンセリング (障がいのある者も含む) 予習 (時間) : 配布資料を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第15回 進路指導とキャリア教育の実際／高等学校のキャリア教育実践の在り方と評価 予習 (時間) : 配布資料を読む。講義内容をふりかえり、疑問点等についてまとめる。最終レポートに備える。(200) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。(120)</p>
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	<p>商学部</p> <p>1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力</p> <p>3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</p>
到達目標	<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>[到達目標] (1) 生徒指導の意義と原理、(2) 教育課程と生徒指導、(3) 生徒の心理と生徒理解、(4) 学校の生徒指導体制、(5) 生徒指導の進め方・学級集団形成理論、(6) 問題行動とその指導、</p>

	(7) 生徒指導と法制度、(8) 学校と家庭・地域・関係機関との連携などそれぞれを理解し、概要及び要点を説明できる。(9) 生徒指導のあり方について自分なりの考えを持つことができる。(10) キャリア教育に関する基礎的理論について理解し、概要及び要点を説明できる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題等については、添削等行い指導・助言し必要に応じて返却する。
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教職を目指す学生としての自覚をもち、積極的な授業参加が求められる。 ・基本的には講義形式を中心とするが、テーマにおいてはグループ学習やマイクロティーチングなどを導入する場合もある。 ・プリント教材を多く用いるので当該科目独自のファイルを作成すること。 ・新聞や雑誌、TV等での教育関係記事や番組に留意すること。 ・シラバスや配付資料を読み、予習・復習を行うこと。
成績評価の方法・基準	到達目標に掲げた項目を身に付けたかどうかについて、試験やレポートを通じて確認する。また最後のまとめにかかわる試験あるいはレポートによって総合評価を行う。最終レポート(定期試験として)80%、小テスト・授業内レポート5%、宿題・授業外レポート15%。
教科書	書名：生徒指導提要 著者名：文部科学省 出版社：教育図書 価格：290円 書名：キャリア教育 出版社：ミネルヴァ書房 価格：2420円
参考書・教材	【教材】各年度の『検証・教育実習』・『省察集』・高等学校学習指導要領(平成30年度告示)は常時、携帯すること。
備考	講義科目／実務家教員による授業 2020年度は、7、10、13回を課題研究として学修する。第7回「生徒指導とは何か」、第10回「問題行動とは何か」、第13回「進路指導とは何か」についてそれぞれ具体的なテーマを設定し、資料等を調査し文章を作成し、レポート形式で提出すること。800～1200字程度をめどとする。第7、10、13回のそれぞれにおいて、全体で330分の学修を想定している。 「定期試験」は「最終レポート」である。実施方法の詳細と評価規準は第1回授業において概要を授業等において告知する。
教員との連絡方法	オフィスアワー